



2025 年 9 月 1 日

苫小牧港管理組合
日本貨物鉄道株式会社北海道支社
苫小牧埠頭株式会社

苫小牧における船舶・鉄道一貫輸送の実証実験について ～「地域連携モーダルシフト等促進事業」採択～

苫小牧港管理組合、日本貨物鉄道株式会社北海道支社および苫小牧埠頭株式会社（以下、総称して「連携三者」）は、今般、国土交通省が公募した「地域連携モーダルシフト等促進事業」（以下、「本公募」）に採択されました。これを受け、「北海道苫小牧地域での海陸一貫モーダルシフト」の実現可能性調査（以下、「実証実験」）を実施いたします。

本事業は、地域の産業振興等を担う地方公共団体、物流事業者、荷主等によって構成される官民協議会が、物流効率化と持続的成長を目的に、連携してモーダルシフト等を推進する取り組みを国土交通省が支援するものです。

広大な北海道では輸送距離の長さからトラックドライバーの負担が大きく、「2024 年問題」の影響を大きく受けます。こうした状況の中、北日本最大の港湾である苫小牧港で荷揚げされた貨物の道内各地への安定的な輸送を維持するため、連携三者は官民協議会を設立し、検討を進めてまいります。

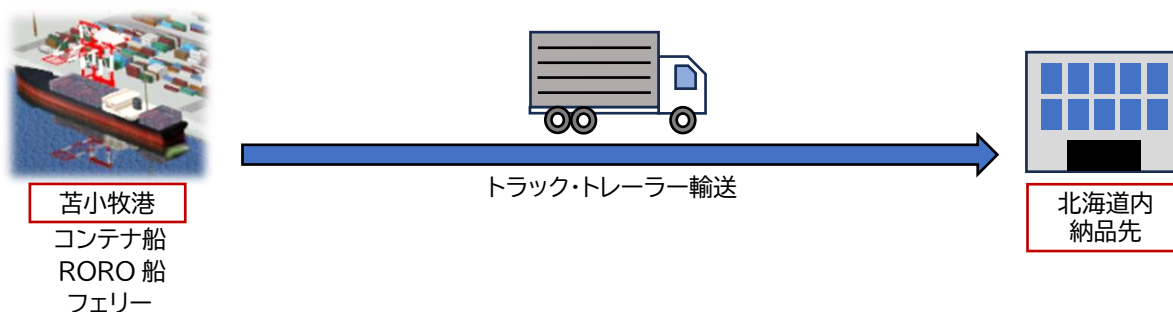
船舶と鉄道をシームレスに連携させるための可能性を検討するとともに、実証実験を通じて、道内における効率的な複合一貫輸送の有効な選択肢の一つとなるべく検証をいたします。

また、産・学・官連携を強化する観点から、オブザーバーとして北海商科大学にも参画いただき、学識経験を踏まえた助言を受けつつ、一体となった体制づくりを進めていきます。

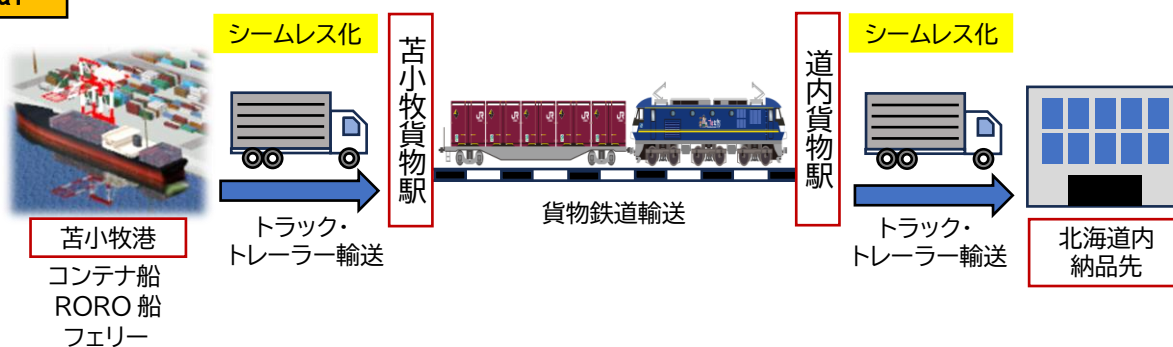
【北海道苫小牧地域での海陸一貫モーダルシフト（実証実験）概要】

▼「Ship&Train」によるインターモーダルシフト

Standard



Trial



▼今回の主な検証内容

- 苫小牧港に陸揚げされた 20ft 海上コンテナを苫小牧貨物駅へ運び、貨物列車にそのまま載せて北海道内貨物駅まで輸送し、最終納品先へ届けます。
- 苫小牧港に陸揚げされたトレーラーシャーシ貨物を積替え施設で一旦取り出し、JR 貨物所有 12ft コンテナに積み替えて苫小牧貨物駅で貨物列車に積載して北海道内貨物駅まで輸送し、最終納品先へ届けます。

【本件に関するお問い合わせ先】

苫小牧港管理組合	施設部計画課	TEL 0144-34-6682
日本貨物鉄道株式会社 北海道支社	営業部	TEL 050-2017-4118
苫小牧埠頭株式会社	経営企画部	TEL 0144-33-6161

以 上